

BIKE! BIKE! BIKE!



鈴鹿サーキット イベントレポート



イベントガイド(A5 4p)

【イベント概要】

- イベント名称：鈴鹿サーキットを走りつくせ!
BIKE! BIKE! BIKE! 2016
- 日 程：2016年4月30日(土)
- 主催：株式会社モビリティランド 鈴鹿サーキット
- 会場：鈴鹿サーキット国際レーシングコース / GPスクエア / 交通教育センター
- 天候・動員：快晴 20.4℃ 13,600人
※気象状況は津気象台15:00発表
[2015年度実績]
4月26日(日)晴れ 19.8℃ 10,100人
- バイク来場台数：3,300台(2015年度は2,900台)

「BIKE! BIKE! BIKE!」は、バイクやレース初心者の方にも、その楽しさを感じていただくイベントとして2012年に誕生。以来、絶好のツーリングシーズンであるゴールデンウィーク期間に開催しています。国際レーシングコースのクルージングをはじめとして、ピット・パドックエリアはもとより、グランドスタンドに隣接したイベントスペース「GPスクエア」、そして交通教育センターを舞台に、バイクにちなんだ数々のイベントを展開。好天のもと、世代やジャンルを超えたライダーたちにバイクの魅力を堪能していただけた1日となりました。

みんなで走る! 地球2周クルージング 鈴鹿サーキット80,000kmクルージング

鈴鹿サーキット国際レーシングコース(一周5.807km)を先導走行で走りつくす本イベント。のべ6,188台のバイクが参加して、地球2周とほぼ同じ80,000kmを目指しました。結果は11,063周(64,242.841km)と目標に及びませんでしたが、豪華なゲストライダーやマシンによる先導などで、存分にお楽しみいただけました。



レーシングコース走行時の注意事項を車載カメラ映像などを交えて説明したクルージングブリーフィング。



ご自身の走行時間にあわせて、パドックパーキングから指定されたピットに向かっていただき、コースインに備えます。



走行前にピットレーンに整列した参加者のみなさん。国際レーシングコースへ走り出す期待感と緊張感が高まるひとときです。



最初のグループをゲストライダーとして先導していたのは、中野真矢さん(右)、延時成実さん。



S字コーナーを駆け抜ける参加者のみなさん。



高揚感がいっそう高まるメインストレート走行。

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

NO.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

【プレスリリース】



2015年12月18日(金)



2016年4月9日(土)

【WEB】

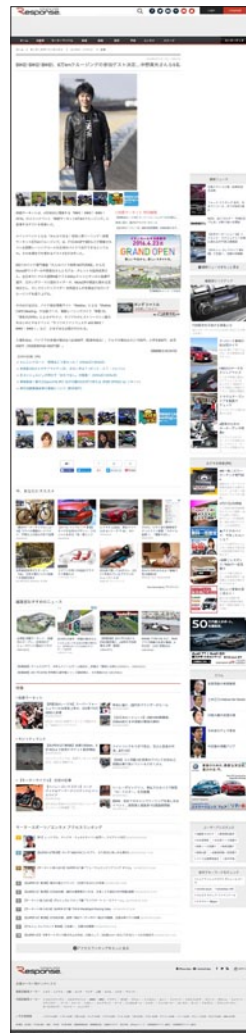
パナー広告(GDN)	2016年4月21日(木)～4月29日(金・祝)
Webike	2015年12月18日(金)～
BikeBros.	2015年12月22日(火)～
Response	2015年12月21日(月)～
Mr. Bike	2016年3月31日(木)～
Response	2016年4月11日(月)～
Webike	2016年4月13日(水)～
Webike	2016年4月22日(金)～
Moto Be	2016年4月23日(土)～



パナー広告(GDN) 2016年4月21日(木)～



Mr. Bike
2016年3月31日(木)～



Response
2016年4月11日(月)～



BikeBros.
2015年12月22日(火)～

【WEBタイアップ】



Webike特集ページ
2015年12月18日(金)～

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

NO.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

GPスクエアに設置された「BIKE! BIKE! BIKE! スペシャルステージ」では、一日を通じて楽しいステージコンテンツが行われたほか、さまざまなイベントがエリア内の各所で実施されました。



各カテゴリーのチャンピオンが一堂に会した豪華なトーク「2015チャンピオンライダース」。右から高橋裕紀(ロードレース)、小島庸平(モトクロス)、小川友幸(トライアル)の各選手。聞き手は中野真矢さん、延時成実さん。



バイクのクイズに答えて「日本のバイク乗り」を決定した「ライダーキング決定戦!」。優勝者には九州へのフェリー旅行がペアでプレゼントされました。
協賛:株式会社フェリーさんふらわあ様



「Webike!」[MOTORISE]「モトチャンプ」[ヤングマシン]の2輪関連メディア各社様とのタイアップで創られた、新メニューの人気投票「バイク飯決定戦!」。見事1位に輝いたのは中野真矢さんと延時成実さん考案による「MOTORISE じゅういっちゃんカレー」。



ステージイベントのフィナーレを飾ったのは、ご出展各企業からの盛りだくさんの豪華賞品がプレゼントされた「大じゃんけん大会!」。



GPスクエア特設会場で行われた、全日本トライアル選手権のトップランカー小川友幸、柴田暁の両選手によるスーパーテクニックの数々、「トライアルデモ」。



パドックの出展エリアで展開された「Webike CAFE Meeting 2016 in 鈴鹿サーキット」。割引クーポンの配布やプレゼントが当たるスピードくじ、タイヤ交換体験(写真)などが行われました。

PICK UP

国際レーシングコースでは、電動バイク「神電 四」、「韋駄天ZERO」、そしてロードスポーツ最高峰モデル「Honda RC213V-S」、「Kawasaki Ninja H2R」のデモンが行われました。



右からH2R、RC213V-S、韋駄天ZERO、神電 四の各マシン。



デモンにささぎかけてのトークショー。右から宮城光さん(神電 四)、岸本ヨシヒロ選手(韋駄天ZERO)、鶴田竜二選手(H2R)。※RC213V-Sは一般社団法人 全国二輪車用品連合会(JMCA)理事長 松原弘さんがライディング。

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

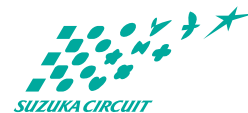
TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

NO.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

「モリワキファンフェスタwith BIKE! BIKE! BIKE!」 交通教育センターイベント



鈴鹿を拠点に世界にその名をとどろかすブランド“モリワキ”にさまざまな角度からスポットを当てたイベント「モリワキファンフェスタwith BIKE! BIKE! BIKE!」がGPスクエアで開催されました。
協力：株式会社モリワキエンジニアリング様



モリワキの歴史を飾るプレミアムなヒストリックレーシングマシンが展示されました。



現在のモリワキ契約ライダー高橋裕紀選手(中)、日浦大治朗選手(右)のトークをお楽しみいただいた「モリワキスペシャルステージ」。聞き手はモリワキライダーの大先輩、宮城光さん。



全日本ロードレース選手権J-GP2クラスで2年連続チャンピオンに輝いた高橋裕紀選手のマシンを中心に、モリワキのピットを再現したフォトコーナー。



モリワキにちなんだクイズイベント「目指せモリワキファンNo.1! モリワキ王決定戦!」。40年以上におよぶモリワキの歴史を軸とした難問がファンを悩ませました。

鈴鹿サーキット交通教育センター (STEC) ではバイク、クルマの楽しさを味わえる多彩な体験プログラムが無料で開催されました。



インストラクターのライディングで大型バイクのパワーや運動性能をタンデムで感じていただいた「BIG BIKE同乗体験」。



Hondaのニューモデルをインストラクターのアドバイスを受けながら試乗していただいた「つまみぐいライディング体験」。



親子で力をあわせてミニバイク耐久レースをお楽しみいただいた「親子でバイクを楽しむ会サードファミリーエコ耐GWグランプリ」。



Honda S2000やCR-Zの助手席でそのポテンシャルを体感いただいた「S2000スピン体験」。

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

NO.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

【ゲスト】 ※順不同

宮城 光さん／末飛登さん／中野真矢さん／延時成実さん／松原弘さん／高橋裕紀選手／日浦大治朗選手／鶴田竜二選手／
岸本ヨシヒロ選手／小川友幸選手／柴田 暁選手／小島庸平選手／高橋名人

【GPスクエア「ライダーズビレッジ」ご出展各社】 ※五十音順・敬称略



株式会社アールエスタイチ
株式会社ヴィプロス
ウラル・ジャパン株式会社
株式会社エーゼット
オーテック鈴鹿
株式会社クシタニ
株式会社コウメイ
有限会社しっぽ屋
Super-Bike
株式会社谷尾商会

有限会社デライト
株式会社東亜製作所
DRIWASH JAPAN
株式会社内外出版社
南海部品株式会社
バイク車検ドットコム
株式会社ヒルズトレーディング
株式会社ピーエムシー
BMW Clubs Nippon
株式会社広畑部品

株式会社フェリーさんふらわあ
株式会社44
プロボルトジャパン
株式会社MIRAI
株式会社モトハウス（トリックスター名古屋）
八尾カワサキ
株式会社Yama・Craft/コウワ2輪事業部
山科カワサキ
株式会社ワールドツール

【パドックご出展各社】 ※五十音順・敬称略



アールズ・ギア
アクリポイント
Webike CAFÉ Meeting
Webike タイヤ交換体験
エッチングファクトリー
OVER Racing

OKADAPROJECTS
キタコ（sbs日本総代理店）
ケイファクトリー
タナックス株式会社
D.I.D（大同工業株式会社）
DEGNER

TOPS&スペシャルエージェント
株式会社長尾レーシング
ハリケーン
PANOLIN
ベータチタニウム

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

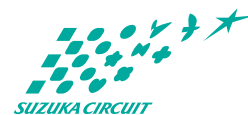
TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

NO.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

鈴鹿サーキット・ツインリンクもてぎを支えていただいている
年間ご協賛パートナー各社様 ※五十音順・敬称略



※企業名での五十音順/敬称略 ※2016年4月1日現在

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

NO.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435